

18
FOR ADULT

砂塚あきらが
絶倫おじさんと
援交エッチする本



女子高生はいろいろとお金がかかる

友達付き合いにスマホの使用料：
そろそろ機種変だつてしたい

もうすぐ新作ゲームも出るし
最近じゃDLCにもお金がかかる

服も欲しいし動画配信に使う
マイクだって買い替えたいし：

バイトだけじゃ
とてもお金が足りない

だから――

――そんな時はおじさんたちに
サポートしてもらっている

『うんうなだよ♥
それじゃさつそく行こうか』

「そうデスけど：
さんデスか？」

『あきらちゃん？』

おじさんなんて誰も同じような
感じだけど今日は特に外れかあ

禿げてるし見るからに
オジサンつて感じだし…
でも好条件だからいいか

女子高生ブランド万歳

『こんなカワイイJKと今からセックス
できるなんておじさん嬉しいな♡』

「…どうもデス」

『今日は気持ちよくしてくれたら
お礼を弾んであげるからね♡』

「でもちゃんと条件は
守つてくださいね」

『キスなし・ゴムありでしょ
JKとヤれるなら喜んで守るよ♡』

『あきらちゃんはよく
サボしでもらつてるの?』

『まあ…たまにデスけど』

『ふーんそうなんだ
女の子はお金かかるもんね
セックスは好きなの?』

『こう言つたほうがおじさんたちは喜ぶし
あとは適当に喘ぎ声を出してれば終わる』

『けつこう…好きデス』

『へーじやあ今日はおじさんと
いっぱいエッチなことしようね♥』

『おつ♥
さつそく乳首が硬くなつてきたね♥』

正直セックスなんて好きじゃないし
ましてこんなおじさんとなんて…

嘘…なんで…つ

『あきらちゃんは乳首弱いのかな?』

『んつ…♥は…あん♥』

気持ち悪いおじさんに
触られて感じるなんて…つ

『少しえいじつただけで乳首がもう
カツチカツになっちゃつててるね♥』

このおじさん…
触り方がすごく上手い

『ふひひ♥
あきらちゃんの大きなお豆さん
ものすごく熱く敏感になつててるね♥』

『次は下のお豆さんを
味見しようかな♥』

『あきらちゃんベッドに
横になつて足をあげて』

『あきらちやんのJKオマンコ御開帳♪』

『さすがJKだけあつて
キレイなオマンコだね♪♪』

うわ、ガン見してる：
何回援交してもアソコを見られるのは恥ずかしい

『すー……はあー……ふひひ
あきらちゃんのJKオマンコ
汗と女の子の香りが混ざつて
すごくエツチな匂いしてると
』

『それじやさつそく味見させてもらうね
……ずじゅ……ずちゅちゅうう♥　ずずずうう♥
はむつ……んちゅ……ちゅぢゅぢゅうううう♥』

顔面を押し付けアソコ舐め回されるの
鼻がクリに当たつて少し気持ちいい…かも

『んう♥
あきらちゃんのエツチな汁の味と
香りが口の中に充満してるよ♥』

『乳首いいじられて興奮してんのだね♥
もうオマンコが濡れ濡れになつてるよ♪』

XXI





40分後

「待つで…もうイッてるから…」

「そんなに舐められたら…ツ
あ♥ あ♥ ああつ♥ はああつ♥」

「またイッちゃうからあ♥」

『あきらちゃんイッていいよ
いっぱいイクところ見せて♥』

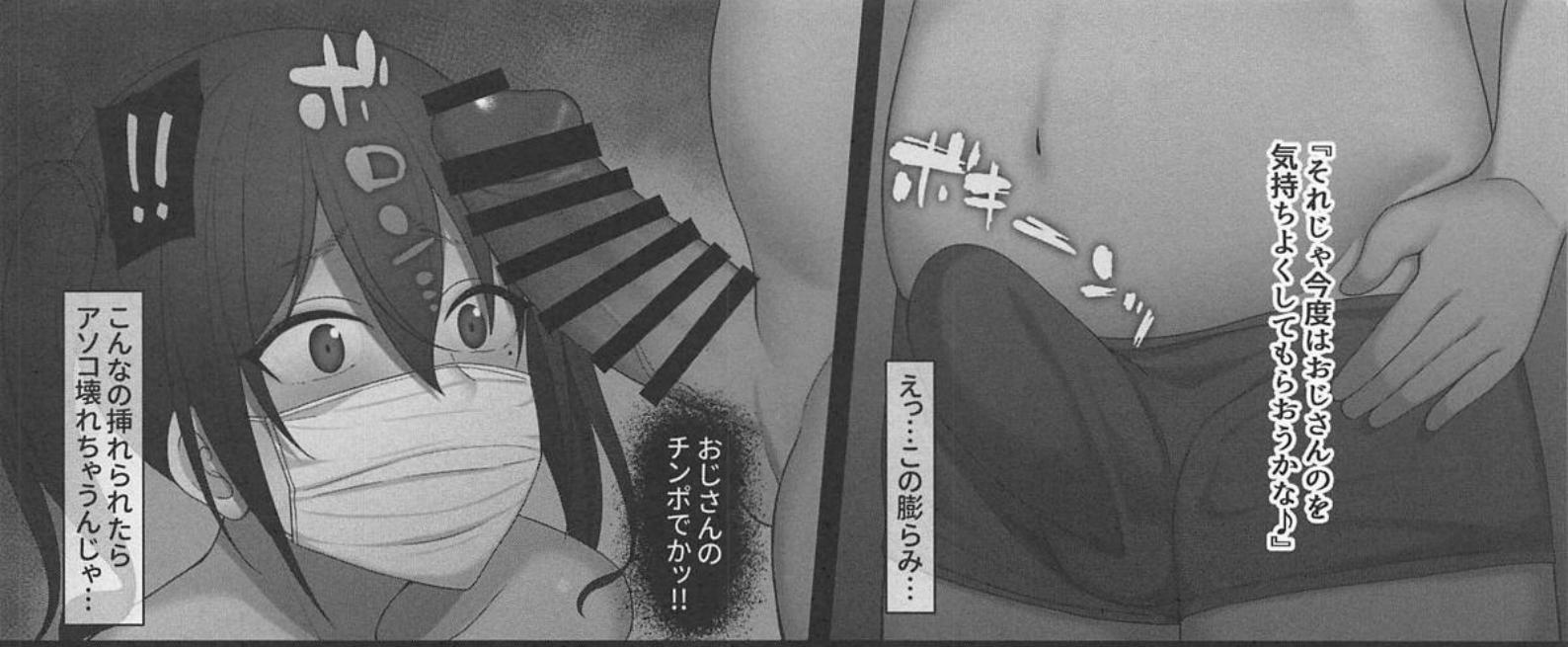
『すりゅりゅ…ふはあ
あきらちゃんたくさん
潮吹いちやつたね♥』

『なにか来る…来ちゃう♪つ
あつ♥ あつ♥ ああああつ♥』

キモいおじさんに一回も
イカされて潮吹きまで…
でもオナニーでイクより
とても気持ちいい…♥

これが潮吹きなの…?
こんなのAVだけだと思ってた…

『ふう…
あきらちゃんのエッチな汁で
お腹いっぱいになっちゃうよ』



『あく…あきらちゃんの
フェラすごく気持ちいいよ♥』

もう最悪なんデスけど…！

『顔もマスクもおじさんの精液で
ぐちゃぐちゃですごい臭い…』

『ちよつと…出す時は言つてください
顔もマスクもベトベトじゃないデスか』

『それじゃあきらちゃんの
オマジコにハメハメしようか♥』

『ああっ…イクッ♥』

「じゅつぱじゅつぱ…
じゅぶぶぶ…ずちゅう」

『んり…ちょつ…』

『あくじめんじめん
気持ちよすぎて出ちやつた♥
お金上乗せしてあげるからさ』

でも一回射精させれば
男の人はこれで…

『嘘…どうして…』

射精する前と全然変わらない…！

なんで射精したのにおじさんの
チンポは小さくならないの…?

男の人は射精したら
萎えるんじやないの!!

『あきらちゃん挿れるね♪』

「ちょ…
ちよつと待っておじさん」

『ちゃんとゴムつけて
あるから大丈夫♥』

『そうじやなくて…ツ』

「絶対に無理だから…ツ」

『ここから赤ちゃんが
出でくるんだから平気平気♥』

『そんな大きいの無理…ツ』

『こんなの入るわけな

『JKオマンコ
いただきまーす♥』



『ふひひ
あきらちゃんの顔も
だいぶ蕩けてきたね♥』

『ほら…もうイキたくて膣肉が
ピクピク跳ねてるのわかる?』

『ふあい：♥
イカせてください♥』
『それじや期待に応えて』

『ああツ♥♥♥』

『ふんツ!』

こんな凶暴なモノで
搔き回されたら女は
誰だつて感じちゃう♥

『はああああああ
イクつ…イクうう』

私も知らなかつた奥のスポットを
刺激されて…イッちやう♥♥♥

『ほら…ゴムがあるのに精液が
飲みたくてオマンコが必死に
搾り取ろうと痙攣じてるよ♥』

コンドーム越しにアツい精液と
チンポの脈動を感じるくらい
敏感になっちゃってる…♥

「はあああああ～」

『ふひひ
すっかり潮吹きが癖になっちゃつたみたいだね』

こんな快感は初めて…
チンポでイクのって
すごく気持ちいい♥

「お～…おへえ…
はあ…はあ…」

『ぶひひ
あきらちゃんまだまだ
これからだからね』

『今日はおじさんが満足するまで
たっぷり付き合つてもらうよ♪』

その言葉通り時間を
忘れてセックスをした

何回もイカされてー

おじさんは猿のように
何度も射精してー

こんな連続で快感を味わっていたら
絶対に頭がおかしくなっちゃう…♥



FPSでは得られない
脳の奥まで響く快感！

これ以上ヤツたら絶対に
頭がおかしくなる…
きっと戻れなくなる♥

でもこんな快感知っちゃつたら
普通のオナニー セックスじゃ
絶対に物足りなくなっちゃう♥

はー！

はー！

はー！

はー！

よし



『待つて…
ゴムなしではダメえ…』

『無いならしようがないし
このままナマでやろうか♥』

よかつた…
これでもう終わりに…

『あれ…もうゴムが
なくなっちゃつたみたいだ』

『ぶひひ♥
あきらちゃんのJKマンコにおじさんの
生チンポが入つていくよ♥』

『あつ♥ ああつ♥
はああああんつ♥』

『ほら…こっちのほうが
気持ちいいでしょ?』

あ

「待つて…
赤ちゃんデキちゃうかも…」

『そんな簡単に赤ちゃんなんて
デキないから大丈夫大丈夫♪
それにナマのほうが』

『気持ちいいよッ♥』

カリが壁に掛かるように強く
擦り上げられて気持ちいい♥♥♥

『イイ…♥
この生
気持ちのほうが
気持ちいいテスラ♥』

『んつ♥ じつ♥
ああああああッ♥』

あ

あ

!!

!!

!!

あ

!!

『ふわ♥はわ♥はわ♥
はあああ♥ああう♥』

ダメ…またイク♥

イツちやう
♥
♥
♥

『また潮吹いちゃつたね♥
ほらもうベッドが愛液と
潮でビショビシヨだよ♥』

「あっ…あひい…
はー♥はー♥はああ♥」

『このベッドにはしばらく
あきらちゃんのエッチな匂いが
染み付いてどれそうにないね』

『あきらちゃんむりむり向いて』

『ふふ…なんデスか…』

『ほらもういいや』

ニヤリ

くちゅう

臭いしキモくて
イヤなはずなのに…

「それは…」

体の芯がカーッとアツくなつてドキドキする…♥

中出しは絶対ダメなのに
どんな快感が待つてるので
期待してる自分がいる♥♥

卷之三

「キスはダメって…
約束したのに…」

『あきらちゃんも舌を絡ませて
きたからセーフでしょ♥』

「んん♥ずぢゅぶぶ♥
れぢゅぬりゅりゅ♥♥♥」

「あきらちゃんイキそう?
おじさんももうイクから…ッ
一緒にイクよッ♥♥♥」

卷之二

舌の裏や歯茎も舐め回されておじさんの臭いが口の中に充満してる

JKのぶるぶる唇
すごく美味しいよ』

「あつ♥ あああつ♥
お・おおおおおおお♥」

「キスでさらに興奮してきたでしょ♪
オマンコがチンポを放そうとしないよ♥」

「はつ♥はつ♥はあ…ツ♥
はあああああ～～～～♥」

「ん…はあああああ♥
イク♥イク♥イクう～♥」

『ああ出る…ツ♥濃いの出るよつ♥
あきらちゃんの子宮にザーメンを
たっぷり味わわせてあげるからねツ♥』

「んう…はあああああっ♥
あ…はあああああ～～～♥」

『ジラうううううう～～～ツ♥』

『JKマンコに
子種ザーメン出すよツ』

おじさんの精液キタあ♥
すごい…子宮が拍動して
精液を飲んでみた…♥

子宮が初めての精液を
悦んでいるのがわかる

『あつ…あが…
お…おおおお～…
はあ♥はあああ～…』

『ふう～♥
あきらちゃんとても
気持ちよかつたよ♥』

『…あきらちゃん?
…聞こえてないか』

セックスなんて好きじゃなかつたのに
きつともう毎日セックスのことしか
考えられなくなっちゃう…♥

『お金はここに置いておくからね』

『それじゃまた連絡するから♥』

「あ…もしもし兄い？」

「今日一緒にゲームしようつて…んあつ♥
言つてたけど…またバイトが長引きそう…
だから…あつ♥ また今度やろう…ね」

「うん…最近なんかお店が…
忙しいみたい…で…あんつ♥」

「えつ…声が変?
なんでもないから…」

「だからゲームはまた今度…ね」

【誌名】砂塚あきらが絶倫おじさんと援交エッチする本

【著者】柊はじめ

【発行元】Re:Cre@tors

【発行日】2019年4月29日

【連絡先】recreators1990@gmail.com

【印刷所】プリンティングイン株式会社

pixiv FACTORY BOOKS

